



子どもシェルター **モモ** 10年記念シンポジウム

社会的養護で育つ子どもたちの現状と未来

～ 子どもの **最善の利益** を考える ～



様々な理由で親元で育つことができなくなり

困難を抱えた子どもたちに向けて、緊急避難先や自立を支援することを目的に

「子どもシェルター」と「自立援助ホーム」を運営するNPO法人「子どもシェルターモモ」を立上げ

今年、満10年を迎えました。

10年を記念して、「**子どもの最善の利益**」をテーマにシンポジウムを開催します。

皆様お誘いあわせの上、ご参加ください。

令和元年

9/14

土

時間

13:30～17:00

参加費

500円

会場

ピュアリティまきび (岡山市北区下石井2-6-41)

主催：認定NPO法人子どもシェルターモモ 共催：560の夢プロジェクト実行委員会
後援：岡山県、岡山市、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会(申請中)

～ 子どもの **最善の利益** を考える ～

● **開 会** 13:30～

● **基調講演** 13:40～15:00

「子どもの最善の利益 ～子どもシェルターを通して考える～」

講師 坪井節子氏（社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事長／弁護士）



東京生まれ。早稲田大学第一文学部哲学科卒業。1979年弁護士登録。
1987年ごろから、東京弁護士会子どもの人権救済センター相談員や児童相談所協力弁護士として、いじめ、少年犯罪、虐待などに苦しむ子どもたちの相談、援助活動に携わる。
2004年NPO法人カリヨン子どもセンター理事長として、10代の子どものためのシェルターや自立援助ホームを運営。

● **パネルディスカッション** 15:15～16:45

パネリスト 薬師寺 真氏（岡山県保健福祉局子ども家庭課児童福祉班 総括参事）

石倉 尚氏（岡山弁護士会子どもの権利委員会／弁護士）

藤本 優氏（株式会社ふじもと組代表取締役／NPO法人「未来へ」理事長・自立援助ホーム「太陽」施設長）
児童養護施設を退所した若者

コメンテーター 坪井 節子氏

コーディネーター 西崎 宏美氏（認定NPO法人子どもシェルターモモ専務理事）

● **終 了** 17:00

参加申込

参加申込締切：9月6日（金）

[メール][FAX][申込みフォーム]のいずれかよりお申し込みください。

メールで申込み



FAXで申込み **086-206-2423**（※のついた項目は必須です）

申込みフォーム



お名前*

お電話番号*

ご住所

所属組織

FAX番号

*申込書にご記入くださった個人情報は、本シンポジウムに関する連絡、参加者名簿の作成、本会からの情報提供にのみ使用させていただきます。

参加申込・お問合せ先：認定NPO法人子どもシェルターモモ（事務局）

〒700-0861 岡山市北区清輝橋1丁目2-9 TEL/FAX：086-206-2423 E-MAIL：shelter_momo@yahoo.co.jp